

「手づくり絵本・紙芝居コンクール」 作品募集中！

ふと耳にした昔の音楽、目に映った景色に重なるふるさとの情景。そんなとき、胸がじんわり温かくなったり、少し切なくなったりした経験はありませんか？広辞苑第七版（岩波書店 2018）では、そうした懐旧、郷愁の感情を「ノスタルジー（ノスタルジア）」と定義しています。今風に言えば「エモい」とも表現できますかね。音楽や場所、香り、写真、思い出の品——こうしたものが私たちの記憶を刺激しますが、絵本や紙芝居もその一つではないでしょうか。

子どもの頃に夢中で読んだ絵本。キャラクターの言葉や、ページをめくった瞬間の絵のインパクトが、今でも心に残っているという方も少なくないでしょう。なかには、セリフを暗記してしまうほど繰り返し読んだ作品もあったかもしれません。そうした絵本は、思い出の象徴であり、幼いころの感性や感動を思い出させてくれる存在でもあります。

絵本や紙芝居の魅力は、世代や時代を超えて読み継がれていく点にもあります。たとえば、自分が子どもの頃に読んだ本を、今は自分の子どもと一緒に楽しんでいる。子どもにとっては初めての世界、大人にとっては懐かしくも新しい再発見。同じ物語でも、年齢や立場によって受け取り方が変わるのも、絵本の奥深さと言えます。

そんな絵本を、「読む」だけでなく「作る」ことにチャレンジしてみませんか？物語を考え、絵を描き、形にしていく過程は、子どもにとっては自己表現の練習になり、大人には創作の楽しさを思い出させてくれます。親子で一緒に取り組めば、会話が自然と増え、心のつながりもより深まることでしょう。

鶴岡市立図書館では、手づくり絵本・紙芝居のコンクールの作品を募集しています。合わせて、図書館本館では応募する方の参考になるような、物語づくりや製本に関する資料の展示を行っています。この夏、絵本を作る楽しさを、ぜひ体験してみてください。みなさんからのご応募をお待ちしています！

図書館にある「絵本作りの参考本」

- 『かんたん楽しい手づくり本』
水野 真帆／作(2011)
- 『かわいい手製本』
水野 真帆／作(2009)
- 『自由に遊ぶ、DIYの本づくり』
石川理恵／著 金子亜矢子／写真(2012)
- 『楽しい豆本の作りかた』
赤井 都／著(2013)
- 『手で作る本』 山崎 曜／著(2006)
- 『手づくり製本の本』
嶋崎 千秋／著(2012)

「手づくり絵本・紙芝居コンクール」 作品募集

募集期間 7月23日（水）～8月27日（水）

応募規格 規格が満たされていない場合は、審査の対象外となります。

- ・自作未発表で、他のコンクールに応募していないもの。
- ・生成 AI による成果物をそのまま自己の成果物として応募していないもの。

【A. 絵本】形式・材料は自由。本文が8ページ以上（見開きは2ページと数える）で、本の形になっているもの。

【B. 紙芝居】8場面以上で、紙芝居の形になっているもの。

応募資格 鶴岡市在住であること。個人作のほか、家族や友人との合作でも応募できます。

ほか詳細につきましては右上の二次元コードからアクセスできる図書館ホームページ、または館内設置のチラシをご覧ください。



リードン ヨンデール
©Tsuchida Yoshiharu

令和7年8月1日
鶴岡市立図書館
鶴岡市郷土資料館
〒997-0036
鶴岡市家中新町 14-7
TEL (図)25-2525
(郷)25-5014
FAX 25-2526



8月の新着案内



リクエスト・予約開始は 8月8日(金) です

やまびこ号の次回巡回日は

月 日です

◎小説・エッセイ

- アフターブルー (朝宮 タ)
- 更級忍法帖 (荒山 徹)
- 天使と歌う (愛野 史香)
- 夫婦じまい (あさの あつこ)
- 八月のセノーテ (大原 鉄平)
- ほくほくおいも党 (上村 裕香)
- 給水塔から見た虹は (窪 美澄)
- 鳥の夢の場合 (駒田 隼也)
- 情熱 (桜木 紫乃)
- 正しい世界の壊しかた (彩藤 アザミ)
- ソロ・エコー (島口 大樹)
- 源家物語 (真保 裕一)
- 青の純度 (篠田 節子)
- 神都の証人 (大門 剛明)
- 龍と謙信 (武川 佑)
- もしも料理店 (田丸 雅智)
- リボンちゃん (寺地 はるな)
- 廃集落のY家 (遠坂 八重)
- 災疫の季節 (中山 七里)
- 天才望遠鏡 (額賀 滯)
- 南洋標本館 (葉山 博子)
- 谷根千ミステリ散歩 (東川 篤哉)
- 出羽三山山伏伝説殺人事件 (日高 けん)
- カッコウ、この巣において (富良野 馨)
- フロントライン (増本 淳)
- われらみな、星の子どもたち (増山 実)
- 蛭たちの祈り (町田 そのこ)
- お雑煮合戦 (山口 恵以子)
- ダイブ! (山本 賀代)
- 婚活食堂 7 (山口 恵以子)
- 先行は未定です (谷川 俊太郎)

◎実用書

- 考える機械たち (インガ・ストルムケ)
- 親にスマホをもっと使ってもらおう本(増田由紀)
- 語れるようになる哲学 (富増 章成)
- 手段からの解放 (國分 功一郎)
- となりの史学 (加藤 陽子)
- ヴァイキング解剖図鑑 (小澤 実)
- 自分のことを書いてみる (岸本 葉子)
- ご当地絶景東北〔2025〕
- ドナルド・トランプ全解説 (池上 彰)
- 若者はLINEに「。」をつけない (高橋 暁子)
- 60分でわかる!年収の壁超入門(土屋 裕昭)
- 見たこともない宇宙(キャロライン・ハーパー)
- 大地と人の物語 (日本地質学会)
- なぜヒトだけが幸せになれないのか (小林 武彦)
- 自然史標本のつくり方 (国立科学博物館)
- 動物と老いとケアのはなし (小菅 正夫)
- 思春期吃音とのつきあい方 (吉澤 健太郎)
- すぐやる脳 (菅原 道仁)
- 原子爆弾 (山田 克哉)
- 香水の世界史 (エリザベット・ド・フェドー)
- 阿川佐和子のきものチンプンカンプン (阿川 佐和子)
- ときめくカラースイーツ (太田 さちか)
- ひんやりスイーツ (吉川 文子)
- 僕の漫画農業日記 (伊藤 茂男)
- 日本の映画の舞台&ロケ地100(谷國大輔)
- 中1、一人暮らし、意外とバレない (すがちゃん最高No. 1)
- ゼロから1人でアラビア語 (長渡 陽一)
- パイアから人生 (夏井 いつき)

◎児童書

- しらべつながりのずかん(おかべ たかし)
 - おとうさんのポストカード(那須田 淳)
 - まんがの世界 1~3
 - てまりのナゾほどき帳(荒川 衣歩)
 - 1ねん1くみの女王さま 5(いとう みく)
 - こわい話の時間です(井上 雅彦)
 - 麦ちゃんのめがね(最上 一平)
- ### ◎絵本
- トランド(おおなり 修司)
 - すいかのたね(押本 達希)
 - もりのどうぶつ(おおたけ ひでひろ)
 - カッパおんせん、あわあわあわ(片平 直樹)
 - 山の木、とどけ!(キッチンミノル)
 - にこにこモンツキカエルウオ(黒部 ゆみ)
 - なつだね(合田 里美)
 - 妖怪横丁捕物帖(広瀬 克也)

=先月結果発表された賞=

第173回芥川賞・直木賞

受賞作品

該当作なし

芥川賞は1時間半、直木賞は4時間に及ぶ選考の結果、該当作なしに。両賞とも該当作なしとなるのは、27年ぶり6回目。

【芥川賞選考委員】小川洋子/奥泉光/川上弘美/川上未映子/島田雅彦/平野啓一郎/松浦寿輝/山田詠美/吉田修一

【直木賞選考委員】浅田次郎/角田光代/京極夏彦/桐野夏生/辻村深月/林真理子/三浦しをん/宮部みゆき/米澤穂信

新着図書は右記以外にもありますので、お気軽にお声がけください。新刊は、ホームページでもご覧いただけます。

